

NetworkAppliance.NS0-094.v2026-06-13.q29

試験コード : NS0-094
試験名称 : NetApp Hardware Support Engineer Professional Exam
認証ベンダー : Network Appliance
無料問題の数 : 29
バージョン : v2026-06-13
ページの閲覧量 : 104
問題集の閲覧量 : 290
<https://www.jpnsiken.com/shiken/NetworkAppliance.NS0-094.v2026-06-13.q29.html>

質問: 1

故障したブートデバイスを交換しました。ブートリカバリを実行し、エラーは発生しませんでした。

しかし、ノードを再起動すると、ディスクがないと報告されます。考えられる原因を2つ挙げてください。

(2つ選択してください。)

- A. マザーボードを再インストールした後、SASケーブルが正しく接続されていませんでした。
- B. このノードが所有するディスクは、障害が発生したとマークされています。
- C. ノードは前回使用されたバージョンよりも低いバージョンの ONTAP ソフトウェアを起動しています。
- D. インターコネクトがダウンしています。

正解: ([正解を表示します](#))

「ディスクがありません」エラーが発生する可能性のある原因 :

- A (SASケーブルの接続不良) ブートデバイスの交換後にSASケーブルが正しく再接続または交換されていない場合、シェルフとの物理的な接続が損なわれるため、ディスクが検出されない可能性があります。SASケーブルを確認し、正しく接続し直すことが不可欠です。
- C (ONTAPバージョンが低い場合) ノードが以前使用されていたバージョンよりも低いONTAPバージョンで起動した場合、より高いONTAPバージョンによって作成されたRAIDラベルやディスクメタデータが認識されない可能性があります。

質問: 2

NetApp FAS9000システムにおいて、引き継ぎなしで交換可能なフィールド交換可能ユニット (FRU) はどれですか? (2つ選択してください。)

- A. I/Oモジュール
- B. DCPMモジュール
- C. キャッシングモジュール
- D. NVRAMモジュール

正解: ([正解を表示します](#))

FAS9000における、引き継ぎなしでの交換をサポートするFRU：

A) (I/Oモジュール): ハードウェアの保守中にシステムの稼働時間を維持するために、I/Oモジュールはホットスワップ（システム停止なし）で交換できます。

D) (NVRAMモジュール): FAS9000のNVRAMモジュールは、ノードの引き継ぎなしで交換できるため、交換中のデータの整合性が確保されます。

質問: 3

SASスタックのシェルフにおいて、エクスパンダとディスク間の接続トポロジはどのようになりますか？

- A. アービトレーションループ
- B. ポイントツーポイント
- C. ループ
- D. リング

正解: ([正解を表示します](#))

SASスタックのシェルフでは、エクスパンダとディスク間の接続はポイントツーポイントのトポロジを使用します。

主な詳細：

ポイントツーポイント：

シェルフ内の各SASディスクは、専用チャネルを使用してエクスパンダーに直接接続されます。これにより、ディスクとエクスパンダー間の通信が他のディスクの影響を受けずに済むため、パフォーマンスと信頼性が向上します。

SASがポイントツーポイント方式を採用する理由：

SAS (Serial Attached SCSI)は、各デバイスに専用の接続を割り当てることで、従来のバスアーキテクチャ（例えば、アービトレーションループやリング）における共有帯域幅の制限を解消します。

質問: 4

エンジニアがFASコントローラのブートデバイスを交換しました。交換後、ノードがONTAPイメージを検出できなくなりました。どの手順を実行する必要がありますか？

- A. すべてのSSDを初期化する
- B. パートナーノードまたはUSBメディアからブートイメージを復元する
- C. クラスタスイッチを交換する
- D. 自動サポートを永久に無効にする

正解: ([正解を表示します](#))

新しいブートデバイスを使用する場合は、ONTAPブートイメージの復元が必要です。これは通常、USBリカバリデバイスを使用するか、HAパートナーからのイメージ同期によって実行されます。SSDの初期化とスイッチの交換は無関係です。AutoSupportの設定は、ブートイメージの復元手順には影響しません。

質問: 5

AutoSupportを起動するために使用できる有効なコマンドを2つ挙げてください。(2つ選択してください。)

- A. ::> autosupport history show-upload-details -node <nodename>
- B. ::> system node coredump upload -node <nodename>
- C. ::> autosupport invoke -node <nodename> -type all
- D. ::> autosupport invoke-core-upload -node <nodename>

正解: **C,D** ([コメントを发表する](#))

ONTAPでAutoSupportメッセージをトリガーするには、以下のコマンドが有効です。

1. ::> autosupport invoke -node <nodename> -type all

その機能：

このコマンドは、すべてのサブシステムからのログとシステム情報を含む、完全なAutoSupportメッセージを「all」タイプで手動で生成します。

使用方法：

次のコマンドを実行します: autosupport invoke -node <nodename> -type all <nodename> を、AutoSupportメッセージを生成したいノードの名前に置き換えてください。

なぜそれが重要なのか：

これは、AutoSupportメッセージを手動で完全に送信するための主要な方法です。NetAppサポートに包括的なシステムデータを提供するために、トラブルシューティング時によく使用されます。

2. ::> autosupport invoke-core-upload -node <nodename>

その機能：

このコマンドは、コアファイル (カーネルやユーザースペースのコアなど) をノードからNetAppサポートにアップロードして分析を行うために特に使用されます。

使用方法：

次のコマンドを実行してください: autosupport invoke-core-upload -node <nodename>。<nodename> の部分は、コアファイルをアップロードするノードの名前に置き換えてください。

なぜそれが重要なのか：

システムパニックやその他の重大な問題が発生した場合、このコマンドはコアファイルが詳細な分析のためにAutoSupportメッセージに含まれるようにします。

質問: 6

起動していないノードにアクセスするための有効な方法は、次のうちどれとどれですか？ (2つ選択してください。)

- A. ノード管理ポート
- B. クラスタ管理ポート
- C. サービスプロセッサ
- D. シリアルコンソール

正解: ([正解を表示します](#))

ノードが起動しない場合は、トラブルシューティングのために以下の方法でシステムにアクセスすることができます。

1. サービスプロセッサ (SP)

その機能：

SPは、ノードが起動していない場合でも、ノードへの帯域外管理アクセスを提供します。

使用方法：

SSHまたは直接コンソール接続を使用してSPに接続します。SPコマンドを使用してログを収集したり、診断を実行したりできます。

2. シリアルコンソール

その機能：

シリアルコンソールを使用すると、ノードのブートローダーまたはメンテナンスモードに直接アクセスできます。

使用方法：

ターミナルエミュレータを使用してシリアルポートに接続します。

システムとの対話にはコンソールコマンドを使用します。

質問: 7

NetAppストレージ環境におけるHAペアの主な利点は何ですか？

- A. ラックの重量が軽減されました
- B. コントローラ障害発生時の継続的なデータ利用可能性
- C. ONTAPの自動ダウングレード
- D. RAID要件の排除

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

HAペアは、一方のコントローラが障害発生時にワークロードを引き継ぐことで、耐障害性を向上させます。これにより、ハードウェアのメンテナンスや障害発生時でもダウンタイムを最小限に抑え、データアクセスを維持できます。ただし、HA機能によってRAID保護の必要性がなくなるわけではなく、ソフトウェアの自動ダウングレードも行われません。

質問: 8

顧客がONTAPをアップグレードした後、クラスタクォーラムの警告が表示されるようになりました。最初に調査すべき箇所はどれですか？

- A. ファン速度のしきい値
- B. クラスタ相互接続ネットワークの状態
- C. 棚ベゼルの位置合わせ
- D. ディスク暗号化キー

正解: ([正解を表示します](#))

ONTAPアップグレード後にクラスタクォーラム警告が発生する場合、多くの場合、クラスタ相互接続の通信問題を示しています。エンジニアは、クラスタネットワークポート、スイッチの状態、およびレイテンシの状態を確認する必要があります。ファンのしきい値とベゼルの位置合わせは、これとは無関係の運用上の問題です。

暗号化キーが、標準的なソフトウェアアップグレード後にクォーラム固有の警告を引き起こすことはまれです。

質問: 9

顧客がRAID-DPアグリゲートのメンテナンス中に誤って別のディスクを取り外してしまった場合、再構築が完了する前に別のディスクが故障した場合、最も起こりうる結果はどれでしょうか？

- A. 自動集約暗号化
- B. データ損失リスクを伴う集計劣化
- C. ノードの即時再起動
- D. シェルフファームウェアの破損

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

RAID-DPは2台のディスク障害まで許容しますが、誤ったディスクを取り外すとリスクが大幅に増加します。再構築が完了する前に別のディスクが故障した場合、データ全体の劣化やデータへのアクセス不能が発生する可能性があります。ファームウェアの破損と自動暗号化は無関係です。メンテナンス作業中は、適切なディスク識別手順が非常に重要です。

質問: 10

メンテナンスモードのディスクを復旧させるための2つの手順は何ですか？ 2つ選択してください。）

- A. ディスクを抜き差ししてください。
- B. 障害ディスクレジストリから削除します。
- C. 「disk unfail コマンド」を使用します。
- D. ディスク削除コマンドを使用します。

正解: ([正解を表示します](#))

メンテナンスモードのディスクを復旧させる手順：

ディスクが「故障」とマークされると、故障ディスクレジストリに追加され、システムによって使用不可としてマークされます。ディスクの故障状態を回復するには、このレジストリからディスクを削除し、状態をリセットする必要があります。

ステップ1：故障したディスクレジストリからディスクを削除します

コマンド `registry remove <ディスク>` を使用して、故障ディスクレジストリからディスクを削除します。これにより、ディスクの「故障」状態が解除されます。

ステップ2：ディスク障害復旧コマンドを使用する

ディスクの状態をリセットして使用可能な状態にするには、`disk unfail <disk>` コマンドを実行してください。

重要なポイント：

故障なく動作した後、ディスクは予備ディスクとして扱われ、アグリゲートに再割り当てまたは再追加する必要があります。

これらの手順を実行してもディスクの不具合が解消されない場合は、ハードウェアの物理的な問題に対処する必要があるかもしれません。

質問: 11

NetApp環境におけるActive IQの目的を最も適切に説明しているのは、次のうちどれですか？

- A. 故障したハードウェアを物理的に自動的に修復します。
- B. 予測分析と運用上の洞察を提供します
- C. ONTAPライセンスサーバーを置き換えます
- D. サードパーティ製ハイパーバイザーのみを管理します

正解: [\(正解を表示します\)](#)

NetApp Active IQは、NetAppシステム向けに予測分析、リスク検出、キャパシティプランニングに関する洞察、および運用上の推奨事項を提供します。これにより、プロアクティブなサポートとシステム最適化が強化されます。Active IQは、ハードウェアの物理的な修理を行うものではなく、ライセンス管理プラットフォームまたはハイパーバイザー管理プラットフォームとしてのみ機能するものでもありません。

質問: 12

コントローラの交換作業中に、エンジニアは交換後のコントローラがONTAPではなくローダーモードで起動することに気づきました。次に実行すべき操作は何ですか？

- A. すべてのディスクを直ちに消去してください
- B. 環境変数とブートパラメータを確認する
- C. シャーシ内のすべてのDIMMを交換する
- D. すべての棚IDを再割り当てします

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

交換用コントローラがローダーモードで停止した場合、エンジニアはまずブート変数、環境設定、および正しいブートメディア構成を確認する必要があります。ディスクの消去やDIMMの交換を時期尚早に行うと、さらなる問題が発生する可能性があります。シェルフIDはコントローラのブート動作とは無関係であり、ローダーブートの中断を解決するものではありません。

質問: 13

高可用性 (HA) パートナーによってNVRAMが再生されるのは、どの2つの操作中ですか？
(2つ選択してください。)

- A. 同期コアをトリガーした後
- B. ノードが停止した場合
- C. 交渉による買収中
- D. ノードが電源を失ったとき

正解: **C,D** ([コメントを发表する](#))

1. 交渉による買収の場合：

Explanation:

交渉によるシステム引き継ぎ（例えば、メンテナンスやアップグレードのため）が発生した場合、データの損失を防ぐため、NVRAMデータはHAパートナーによって再生されます。

関連性:

これにより、保留中のすべての書き込みがパートナーノードによって安全に処理されることが保証されます。

2. ノードの電源が切れた場合：

Explanation:

ノードが予期せず電源を失った場合、HAパートナーはミラーリングされたNVRAMデータを再生して、アクティブな書き込み操作を保護します。

質問: 14

パニック状態になった顧客が、「ウォッチドッグタイムアウト」というエラーについて説明を求めてきました。どの説明が適切でしょうか？

A. システムパフォーマンスを監視するオプションのソフトウェア。

過負荷状態のシステムはウォッチドッグをリセットできず、ウォッチドッグがシステムパニックを引き起こす。

B. Active IQ Unified Managerに付属するオプションコンポーネント。

ウォッチドッグが一定期間内にストレージシステムに到達できなかった場合、ユーザーに通知します。

C. コンピュータの不具合を検知し、復旧するサービス。

ハードウェアまたはソフトウェアのエラーによりウォッチドッグの更新が妨げられ、システムパニックが発生する。

D. ネットワークアクティビティを監視し、データを保護するサービス。

監視システムは、悪意のある活動が検出された場合、データを保護するためにシステムにパニック状態を引き起こします。

正解: ([正解を表示します](#))

ウォッチドッグタイムアウトとは何ですか？

ウォッチドッグとは、システムの健全性を監視し、システムが正しく動作していることを確認するためのソフトウェアまたはハードウェアの仕組みです。

システムが指定された時間内に応答しない、またはウォッチドッグタイマーを更新しない場合、ウォッチドッグはシステムパニックを引き起こし、さらなる破損や損傷を防ぎます。

ウォッチドッグタイムアウトの原因：

これは通常、以下の理由で発生します。

ハードウェアの故障（例CPUまたはメモリの問題）。

システムがフリーズしたりクラッシュしたりする原因となるソフトウェアのバグ。

パニック状態になると、システムは動作を停止し、データの整合性を維持し、トラブルシューティングを支援します。

質問: 15

不整合な集計値を復元するために使用できるツールはどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. ファイルチェック
- B. wafI_check
- C. wafI snapiron
- D. ワフリロン

正解: ([正解を表示します](#))

不整合な集計値を復元するには、以下のツールを使用できます。

1. wafI_check

その機能：

このツールは、WAFLメタデータの整合性チェックを実行するために使用されます。集約におけるWAFLの不整合を特定し、修正を試みます。

使用時期：

WAFLの不整合を特定した後、wafI_checkを実行して軽微なメタデータの問題を修正してください。

2. ワフリロン

その機能：

このツールは、メタデータを再構築することでWAFLの不整合を修復します。wafI_checkよりも強力なツールですが、不適切な使用はデータ損失につながる可能性があるため、NetAppサポートの指導の下でのみ実行してください。

使用時期：

wafI_check では解決できない深刻な WAFL の不整合については、wafIiron を使用してください。

質問: 16

故障とマークされたディスク上の「故障バイト」を削除するには、どのような方法を2つ選択すればよいですか？ 2つ選択してください。)

- A. ディスクシェルフの電源を入れ直してください。
- B. ディスクを抜き差ししてください。
- C. ディスクファームウェアを更新します。
- D. ディスクの故障を解消する

正解: ([正解を表示します](#))

ディスクが故障としてマークされている場合、ディスク上の「故障バイト」は、そのディスクが故障としてフラグ付けされたことを示します。これは、以下の方法でクリアできます。

1. ディスクを再度装着する

その機能：

ディスクを物理的に棚から取り外し、再度装着してください。この操作により、システムがディスクの状態を再評価し、障害が一時的なものであったり、接続の問題によるものであったりした場合に、障害バイトをクリアすることができます。

2. ディスクの障害を修復する

その機能：

メンテナンスモードで disk unfail コマンドを使用すると、障害バイトが消去され、ディスクが再び使用可能になります。

有効的な**NS0-094**問題集はJPNTTest.com提供され、**NS0-094**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**NS0-094**試験問題集を提供します。JPNTTest.com NS0-094試験問題集はもう更新されました。ここで**NS0-094**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/NS0-094-mondaishu>
83問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken」

質問: 17

カーネルコアファイルを手動で生成するために使用できるコマンドを3つ選択してください。

- A. SP> システム電源サイクル
- B. ::> reboot -node <node_name> -dump true
- C. ::> halt -dump true -node <ノード名>
- D. ::> system node panic -node <node_name>
- E. SP> システムコア

正解: ([正解を表示します](#))

ONTAPでカーネルコアファイルを手動で生成するには、以下のコマンドを使用できます。

1. ::> reboot -node <node_name> -dump true

その機能：

指定されたノードを再起動し、再起動前にコアダンプを生成します。

使用例：

reboot -node <node_name> -dump true

2. ::> halt -dump true -node <node_name>

その機能：

指定されたノードを停止し、シャットダウン前にコアダンプを生成します。

使用例：

halt -dump true -node <node_name>

3. ::> system node panic -node <node_name>

その機能：

指定されたノードで強制的にパニック状態を発生させ、カーネルコアダンプをトリガーします。

使用例：

システムノードパニック -ノード <ノード名>

質問: 18

最新の管理ログのAutoSupportメッセージで、環境セクションを調べようとしたところ、空になっていました。AutoSupportのどのセクションでその原因を確認できますか？

- A. AUTOSUPPORT-BUDGET.XML
- B. ヘッダー
- C. AUTOSUPPORT-HISTORY.XML
- D. MANIFEST.XML

正解: **A** ([コメントを發表する](#))

最新の管理ログのAutoSupportメッセージのENVIRONMENTセクションが空の場合、その理由は通常AUTOSUPPORT-BUDGET.XMLファイルに記載されています。このファイルには、処理されたセクションや到達した制限など、AutoSupportのリソース割り当てに関する情報が含まれています。

主な詳細：

AUTOSUPPORT-BUDGET.XML:

このファイルには、AutoSupportの各セクションに割り当てられたリソース（予算の概要が記載されています。ENVIRONMENTセクションが欠落しているか空の場合、AUTOSUPPORT-BUDGET.XMLファイルには、リソースの制約または構成上の制限によりスキップされたかどうかを示されます。

質問: 19

ある顧客は、あるノードが熱警報のために繰り返しテイクオーバーモードに入ることを報告した。

最初に点検すべきFRUはどれですか？

- A. 冷却ファンと空気の流れの障害物
- B. 棚のシリアル番号
- C. 電源ケーブルのラベル
- D. クラスタパスワード

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 20

メンテナンスモードで、ディスクの所有権を表示するコマンドは次のうちどれですか？

- A. sysconfig -v
- B. disk show -v
- C. 攻撃ステータス
- D. storage show disk -p

正解: **B** ([コメントを發表する](#))

メンテナンスモードでは、コマンド disk show -v を実行すると、ディスクの所有権に関する詳細情報が表示されます。これには、現在の所有者、以前の所有者、およびディスクの状態が含まれます。

使用方法：

メンテナンスモードに入り、以下を実行します。

disk show -v

出力には、各ディスクの所有権情報 (RAIDグループおよび現在の割り当てを含む)が表示されます。

質問: 21

予期しないコントローラ再起動の根本原因をトラブルシューティングする際に使用すべきNetAppツールはどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. Active IQ Unified Manager
- B. Active IQ デジタルアドバイザー
- C. ONTAP CLI
- D. ONTAPメディアエーター
- E. Active IQ Config Advisor

正解: ([正解を表示します](#))

コントローラが予期せず再起動する根本原因をトラブルシューティングするために、一般的に以下のツールが使用されます。

1. Active IQ Unified Manager

その機能：

ONTAPクラスタの監視データとパフォーマンスデータを提供します。これには、再起動の根本原因を特定するのに役立つ可能性のある過去のイベントログが含まれます。

2. ONTAP CLI

その機能：

CLIを使用すると、影響を受けたノードからログとステータス情報を直接収集できます。

event log showやsystem coreといったコマンドは、再起動の原因を特定するために不可欠です。

質問: 22

DS460cシェルフの引き出しを交換するには、どの2つの手順が必要ですか？ 2つ選択してください。)

- A. 両方のノードをシャットダウンします。
- B. シャーシからケーブルチェーンを外します。
- C. 電源は店頭で入手可能。
- D. 引き出し内のすべてのドライブを空にします。

正解: ([正解を表示します](#))

DS460cシェルフの引き出しを交換するには、以下の手順を実行する必要があります。

1. シャーシからケーブルチェーンを外します。

これが必要な理由：

ケーブルチェーンが引き出しと棚板をつないでおり、引き出しを安全に取り外すには、このケーブルチェーンを外す必要があります。

2. 引き出し内のすべてのドライブを取り外します。

これが必要な理由：

引き出しの交換作業中に損傷を防ぐため、また安全に取り扱うために引き出しの重量を軽減するために、駆動部を取り外す必要があります。

質問: 23

どのRAIDタイプが3台のディスク障害に対する保護を提供しますか？

A. RAID DP

B. レイドテック

C. RAID 5

D. RAID 4

正解: [\(正解を表示します\)](#)

RAID-TECの概要：

RAID-TEC (トリプルレイジャーコーディング)は、最大3台のディスクが同時に故障した場合でもデータを保護するように設計されたNetAppのRAIDテクノロジーです。

高密度ディスクを搭載したシステムや、極めて高い耐障害性を必要とするワークロードに最適です。

RAID-TECが正しい理由：

RAID-TECはトリプルパリティ保護を採用しており、3台のディスク障害に対する冗長性を提供するため、RAID-DPやRAID 5よりも耐障害性に優れています。

RAID-DPは2台のディスク障害にしか対応していませんが、RAID 4とRAID 5は1台のディスク障害に対応しています。

質問: 24

ノードがPCI/NMIエラーでパニック状態になりました。ギブバックは実行されていません。原因を特定するためにログを収集するには、どの2つのコマンドを実行すればよいですか？ (2つ選択してください。)

A. pelog -a -g=2

B. show pci -v

C. rdfile /mroot/etc/log/SSRAM

D. イベントログ表示

正解: **A,C** ([コメントを发表する](#))

PCI/NMIエラーを診断し、ログを収集するには、以下のコマンドを使用します。

1. 次に -a -g=2

その機能：

このコマンドは、PCIデバイスに関する詳細情報やパニックを引き起こしたエラーなど、PCIエラーログを収集します。

使用方法：

ノードシェルからコマンドを実行して、必要なPCIログエントリを取得します。

2. rdfile /mroot/etc/log/SSRAM

その機能：

このコマンドは、PCIやその他のハードウェアサブシステムに関連する低レベルのエラー情報を含むSSRAMログファイルを読み取ります。

使用方法：

詳細なトラブルシューティングを行うには、コマンドを実行してログエントリを直接表示してください。

質問: 25

ONTAP 9.6P8ソフトウェアへのアップグレードの準備として、ONTAPイメージをアップロードしました。

96P8_q_nodar_image.tgz を、アドレス 192.168.10.10 のローカル Web サーバーにダウンロードします。このイメージをクラスタイメージリポジトリにダウンロードするための正しいコマンド構文はどれですか？

A. ClusterA::> ストレージファームウェアのダウンロード -node local -package-url

http://192.168.10.10/96P8_q_nodar_image.tgz

B. SP ClusterA?>; クラスタイメージパッケージ取得 -url

http://192.168.10.10/96P8_q_nodar_image.tgz

C. ClusterA::> cluster image package get -url

http://192.168.10.10/96P8_q_nodar_image.tgz

D. ClusterA::> cluster image package get -url

http://netapp.com/ontap9/downloads/96P8_q_nodar_image.tgz

正解: ([正解を表示します](#))

ONTAPイメージをダウンロードするためのコマンド構文：

cluster image package get コマンドは、指定された URL から ONTAP イメージをクラスタのイメージリポジトリにダウンロードするために使用されます。

構文では、-url パラメータの後に画像ファイルの完全な URL を指定する必要があります。

選択肢Cが正解である理由：

このコマンド構文は、ローカルWebサーバーからイメージを直接ダウンロードします。

ONTAPクラスタリポジトリへは、http://192.168.10.10/ にアクセスしてください。

その他のオプションは、誤ったコマンドまたはサポートされていないURLを参照しています。

質問: 26

ある顧客は、あるノードが熱警報のために繰り返しテイクオーバーモードに入ることを報告した。

最初に点検すべきFRUはどれですか？

A. 電源ケーブルのラベル

B. 冷却ファンと空気の流れの障害物

C. 棚のシリアル番号

D. クラスタパスワード

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

過熱アラームは、冷却ファンの故障、エアフローの遮断、またはラックの換気不良が原因で発生することが一般的です。冷却関連のFRU（交換可能ユニット）の点検を最優先事項としてください。棚のシリアル番号やパスワードは、過熱状態とは無関係です。過熱が続くと、最終的にノードの保護シャットダウンが発生する可能性があります。

質問: 27

NetAppサポートに、ONTAP上のDS4246シェルフに関する問題についてケースを作成しました。

9.12.1 システム。棚ログの提出を求められています。棚ログを収集するために、どのような行動をとる必要がありますか？

- A. nodeshell コマンド `rdfile/etc/log/shelflog` の出力を提供してください。
- B. Active IQ Unified Managerを使用して、すべてのタイプの自動サポートを呼び出します。
- C. サブシステムストレージを使用して診断用AutoSupportを呼び出します。
- D. サブシステム `log_files` を使用して診断自動サポートを呼び出します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

ONTAP 9.12.1システムでDS4246シェルフのシェルフログを収集するには、ストレージサブシステムを対象とする診断用AutoSupportを起動する必要があります。この操作により、シェルフログを含む詳細なストレージログがAutoSupportバンドルに含まれるようになります。

棚状の丸太を収集する手順：

以下のコマンドを使用してください。

バッシュ

コードをコピー

```
system node autosupport invoke -node <node_name> -type diagnostic -subsystem storage <node_name>
```

を問題が発生しているノードの名前に置き換えてください。

このコマンドは、ディスクシェルフやアダプタなどのストレージサブシステムに関連するログを含むAutoSupportメッセージを生成します。

詳細な分析のため、AutoSupportのケース番号をNetAppサポートに提供してください。

質問: 28

AutoSupportを起動するために使用できるツールはどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. NetApp Cloud Insights
- B. CLI
- C. NetApp Active IQのウェブサイト
- D. SmartSolveツール

正解: **B,C** ([コメントを发表する](#))

ONTAPでAutoSupportを起動するには、以下のツールを使用できます。

1. CLI (コマンドラインインターフェース)

使用方法：

次のコマンドを実行してください。

パイソン

コードをコピー

```
autosupport invoke -node <nodename> -type all
```

これにより、AutoSupportがログとシステム情報を収集して送信するようになります。

2. NetApp Active IQのウェブサイト

使用方法：

Active IQポータルにログインし、そのインターフェースを使用して、接続されているONTAPシステムからAutoSupportメッセージを要求してください。

質問: 29

NetApp環境におけるAutoSupportの目的を最も適切に説明しているのは、次のうちどれですか？

- A. 集計データを自動的に暗号化します
- B. 自動テレメトリと診断サポートを提供します
- C. 故障したディスクをリモートで無効化します
- D. Active IQのライセンスを管理します

正解: B ([コメントを发表する](#))

NetApp AutoSupportは、システムの健全性、パフォーマンス、診断情報を自動的に収集し、サポートシステムに送信します。これにより、問題解決と予防保守が迅速化されます。

AutoSupportは、暗号化管理、ディスク無効化、ライセンス制御といった機能を直接実行しません。

有効的な**NS0-094**問題集はJPNTTest.com提供され、**NS0-094**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**NS0-094**試験問題集を提供します。JPNTTest.com NS0-094試験問題集はもう更新されました。ここで**NS0-094**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/NS0-094-mondaishu> **83問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」